

第3回 SDGs吉富ミライづくり会議 要旨

日 時：令和7年11月26日（水）13：30～15：00
場 所：住民福祉センターひだまり
参加者：住民・事業者16名
未来まちづくり課、住民課

○吉富町内を運行している公共交通の種類と利用状況

1. 吉富町デマンド型乗合タクシー「こまわり君」
2. 築上東部乗合タクシー
3. コミュニティバス豊前・中津線

○吉富町内の公共交通の現状についての説明

- ・町内巡回バスを令和7年度は休止し、「こまわり君」への利用者集中を図っている。
- ・こまわり君の利便性向上のため、減免対象者の拡充や目的地の追加、電話予約の混雑解消に取組んでいる。
- ・築上東部乗合タクシーやコミュニティバス豊前・中津線を利用することで町外（上毛町、豊前市、中津市）への移動を可能としている。
- ・吉富町は町域が狭いことが反対にメリットとなり、他の自治体では課題となる「交通空白地」は存在しない。

○参加者同士の自由意見交換

【全体意見】

- ・参加者16名のうち、
 - デマンド型乗合タクシーを利用したことがある方 … 6名
 - コミュニティバス豊前・中津線を利用したことがある方 … 5名
 - 築上東部乗合タクシーを利用したことがある方 … 1名
- ・自分自身が足が悪く、公共交通に乗るときにそれがネックになる。そのため、家族に連れて行ってもらったりしている。
- ・こまわり君からコミュニティバス豊前・中津線や築上東部乗合タクシーへ乗り継いで町外へ行こうとすると、体が不自由な状態では大変だ。直接町外へ出ることができるルートは検討できないか？
→新たな制度を始める際の課題解決を図りながら検討

【デマンド型乗合タクシー】

- ・今年度から予約受付時間が1時間前までとなっている。以前のように30分前に戻せないか?
→30分前までの受付の際、配車ルートがなかなか定まらず、利用者を待たせてしまう事案が多発したため、1時間前までの予約という運用へと変更したという経緯あり。
- ・目的地が同じ人で一緒に予約しようとした場合、一人ずつ予約してほしいと言われた。一度の予約電話で受け付けてくれても良いのではないか?
→委託先の事業者と、改善できないか検討する。
- ・便の頻度を1時間ごとではなく、30分ごとにできないか?
→運用ルールの見直しを検討する。
- ・こまわり君で町内の目的地に着いた後、そのまま普通のタクシーとして、町外へ出る手段として利用したい。
→委託先事業者へ意見として共有する。

【コミュニティバス豊前・中津線、築上東部乗合タクシー】

- ・コミュニティバス豊前・中津線は中津市民病院に行くときに使っている。
- ・バスを廃止して、その分こまわり君を始めタクシー事業へ投資できないか?
→新たな制度を始める際の課題解決を図りながら検討

【その他】

- ・公共交通を利用する方は、自身で車を保有していないなど、交通手段の確保が難しい方が多いと思う。そして、病院への通院で困っている方が多いのではないか。病院通院専用タクシーの制度などはどうか?
→新たな制度を始める際の課題解決を図りながら検討
- ・町内巡回バスは、今年度は休止している。昨年度末に初めて使ってみたが、移動手段というよりも、吉富町内を見て回りたいという思いで乗った。その際経験したことは、バスの中で出会う人との会話が楽しかった。公共交通は移動手段だけではなく、地域のコミュニティの一つとしての機能も持つことが出来ると感じた。
- ・我々は宅配事業者であるが、スーパー等との契約により、お買い物商品を後ほどご自宅へ配送するサービスもある。それを利用することで、手ぶらで帰宅することが可能となる。そういうサービスがあることを知ってほしい。